

就職支援セミナーに700名

高校2年生の職業意識形成に

平成28年3月新規高等学校卒業予定者を対象とした「就職支援セミナー」が1月29日と30日の2日間にわたり、八戸プラザアーバンホールで開催された。

八戸地区雇用対策協議会等が共催で実施した同セミナーは、高校2年生を対象に、就職活動開始の前段階で職業意識を形成し、就職活動を効果的に行うことができるよう支援することを目的に毎年開催している。

29日は、(株)ヤマヨの管理ユニット長補佐・松橋洋文氏から、30日は東北容器工学(株)の人事・電算システムグループ課長・金澤一成氏と、プライフーズ(株)の人事総務部長・鎌田輝彦氏から、「職業講話」としてそれぞれ就職についての心構えについて講話がされた他、「ステップアップセミナー」として専門講師から活動の流れや試験の留意点等の説明があった。また、「職業適性検査」も行われ、参加した高校生は希望職種の選定に活用していた。

今年、2日間で全3回実施した同セミナーには682名の高校生が参加した。

10日間開催された同祭典には、全国からのご当地グルメ等が多数出店。約42万人の来場者で賑わった。八戸からは、ブランド推進協議会の他、八戸市や八戸広域観光推進協議会等が出店した。

「ふるさと祭り 東京」に出店

八戸前沖さばブランド協

会（会長・武輪俊彦当所副会頭）では、1月9日から18日にかけて東京ドームで開催された『ふるさと祭り東京2015』に出店。さばの串焼きや、さば棒寿司、メさば、漬さばなどを販売した。

八戸銀サバトロつけ丼が丼ぶり選手権で2位
同祭典の企画「第6回全国ご当地どんぶり選手権」で、八戸市の沢上弘氏が出品した「八戸銀サバトロつけ丼」が準グランプリを獲得。
この選手権は、予選として全国各地からレシピエントリーしてもらい、予選を勝ち抜いた10品とシード・推薦を加えた15品を対象に、来場者の投票で順位をつける。受賞した沢上氏は「他は殆ど列を成していないのに、我々のブースは行列が途切れることが無かった。対前年比で2割も増加した程。来年は、是非、グランプリを獲得したい」と、来年に向けての意気込みを語った。

八戸商工会議所 中小企業相談所 オススメ!! 補助金・助成金レポート

活用者募集のお知らせ

青森県戦略的ものづくり 先進技術事業化支援助成事業

(公財)21あおり産業総合支援センターでは、県内企業の技術開発を促進していくため、省エネ技術を活かして新たな事業化に取り組む県内企業に対して助成します。

▷助成対象事業 = 省エネに関する技術を活かし、都道府県域を超えてイノベーションを起こす可能性のある製品等の新たな事業化を行うために必要なものであり、市場調査、試作品製造、技術開発、販路開拓等に取り組む事業。(※「省エネ技術」とは、以下の①～③です。)

①使用段階で省エネとなる最終製品の開発②最終製品の省エネ化に寄与・貢献する部品・デバイスの開発③製品(省エネ製品以外も含む)の製造工程に関する省エネ化の開発

▷助成率等 = ※助成枠によりそれぞれ異なります。詳細は、お問合せ下さい。

- (1) 事業化支援枠 = 助成率 2/3 以内。助成限度額 20,000 千円
- (2) 産学官金連携枠 = 助成率 1/3 以内または 2/3 以内、助成限度額 30,000 千円

- (3) 重点支援枠 = 助成率 10/10 以内、助成限度額 100,000 千円

▷公募締切 = 平成 27 年 2 月 13 日(金) 午後 3 時必着
▶問合せ先 = (公財) 21 あおり産業総合支援センター設備投資課(〒030-0801・青森市新町2丁目4-1・青森県共同ビル7階/TEL: 017-775-3234/FAX: 017-721-2514)

活用者募集のお知らせ

津波・原子力災害被災地域 雇用創出企業立地補助金(4次公募)

国では、東日本大震災で特に大きな被害を受けた津波浸水地域等における産業復興を加速するため、工場等を新增設する企業に対し、その経費の一部を補助します。

▷補助対象者 = 補助対象地域内に補助対象施設を新增設する者

▷補助対象地域 = 八戸市、三沢市、おいらせ町、階上町

▷補助率 = 大企業 1/5 ~ 1/10、中小企業 1/4 ~ 1/10 (国が設置する外部審査委員会の評価等により決定)

▷公募締切 = 平成 27 年 2 月 25 日(水) 正午必着

▶問合せ先 = 青森県商工労働部商工政策課・企画調整グループ(TEL: 017-734-9366/FAX: 017-734-8106/E-mail: shoko@pref.aomori.lg.jp)